

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況 (連結)

平成 16 年 2 月 13 日

上場会社名 中外鉱業株式会社

(コード番号: 1491 東証・大証二部)

(URL <http://www.chugaikogyo.co.jp>)

問合せ先 代表取締役社長 安藤 道明

(TEL: (03) 3201-1541)

IRセンター室長 桜庭 勲

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 連結除外 1社

2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期業績の概況 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(注) 金額は百万円未満切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 3 月期第 3 四半期	7,870	-	285	-	205	-	204	-
15 年 3 月期第 3 四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考) 15 年 3 月期	6,863	-	513	-	853	-	8,260	-

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
16 年 3 月期第 3 四半期	1.55	-
15 年 3 月期第 3 四半期	-	-
(参考) 15 年 3 月期	9.45	-

(注) 当該第 3 四半期より第 3 四半期業績の概況の開示を行っているため、前年同第 3 四半期の実績及び増減率については記載しておりません。当該第 3 四半期の 1 株当たり四半期純利益は、株式併合後の発行済株式総数 131,947,982 株に基づき算出しております。

「経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等」

当該第 3 四半期の概況は、機械事業、投資事業は当初予想を上回ったものの、精金事業、不動産事業で当初予想を下回りました。当該第 3 四半期の売上高は 7,870 百万円、経常利益は 205 百万円、四半期純利益は 204 百万円となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

精金事業

精金事業は、金価格の上昇等もありましたが、デジタルカメラの普及に伴い感材メーカーからの銀原料の入荷が大幅に減少したため減収・減益となりました。売上高は 4,136 百万円、営業利益は 162 百万円の損失となりました。

不動産事業

不動産事業は、上期にビジネスホテル用地等の販売がありましたが、下期に販売を計画していた物件をマンションプロジェクトに変更したことにより売上高が減少いたしました。売上高は 1,693 百万円、営業利益は 147 百万円となりました。

機械事業

工作機械業界を取り巻く環境は民間設備投資が徐々に回復に向かっており、当該第 3 四半期の業績は、営業人員の増加もあって、売上高は 16% 増加し 1,155 百万円、営業利益は 40 百万円となりました。

投資事業

投資事業は、予想を上回る金融収入が得られ、売上高は大幅に増加し 886 百万円、営業利益は 662 百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	40,354	37,473	92.8	284.00
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	41,031	37,302	90.9	28.27

(注) 当該第3四半期の1株当たり株主資本は、株式併合後の発行済株式総数 131,947,982 株に基づき算出しております。

「財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等」

総資産は、前連結会計年度に比べ677百万円減少し40,354百万円となりました。

減少の主な要因は、連結子会社を1社連結から除いたためであります。

なお、当該第3四半期に資本準備金を取崩し、資本の欠損の填補に8,177百万円充てております。

3. 平成16年3月期連結業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり予想当期利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	10,500	110	110	0.83

(参考) 平成16年3月期個別業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり予想当期利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	8,000	420	450	3.41

(注) 上記1株当たり予想当期純利益は株式併合後の発行済株式総数 131,947,982 株に基づき算出しております。

「業績予想(連結)に関する定性的情報等」

連結・個別とも、第3四半期の業績を踏まえて、平成15年11月21日発表の業績予想数値を修正いたしました。業績予想の修正の内容につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値が異なる場合があります。

以 上

(1) 第 3 四半期連結 (要約) 貸借対照表

(単位 : 百万円)

期 別 科 目	当第 3 四半期 (平成15年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成15年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
現金及び預金	746		1,929	
受取手形及び売掛金	368		455	
たな卸資産	2,238		2,289	
その他	1,603		992	
流動資産合計	4,956	12.3	5,666	13.8
固定資産				
有形固定資産	3,586	8.9	3,349	8.2
無形固定資産	11	0.0	46	0.1
投資その他の資産	31,609	78.3	31,969	77.9
固定資産合計	35,207	87.2	35,364	86.2
繰延資産	191	0.5	-	-
資産合計	40,354	100.0	41,031	100.0
(負債の部)				
流動負債				
支払手形及び買掛金	186		159	
短期借入金	408		302	
未払金	213		342	
その他	419		832	
流動負債合計	1,229	3.1	1,636	4.0
固定負債				
長期借入金	1,587		2,016	
その他	33		37	
固定負債合計	1,620	4.0	2,054	5.0
負債合計	2,849	7.1	3,691	9.0
(少数株主持分)				
少数株主持分	31	0.1	37	0.1
(資本の部)				
資本金	34,549	85.6	34,549	84.2
資本剰余金	2,914	7.2	11,091	27.1
利益剰余金	37	0.1	8,312	20.3
自己株式	28	0.1	26	0.1
資本合計	37,473	92.8	37,302	90.9
負債、少数株主持分及び資本合計	40,354	100.0	41,031	100.0

(2) 第 3 四半期連結 (要約) 損益計算書

(単位 : 百万円)

期 別 科 目	当第 3 四半期 自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日		前連結会計年度 自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比
		%		%
売上高	7,870	100.0	6,863	100.0
売上原価	6,339	80.5	5,851	85.3
売上総利益	1,531	19.5	1,011	14.7
販売費及び一般管理費	1,245	15.8	1,525	22.2
営業利益	285	3.7	513	7.5
営業外収益	74	0.9	136	2.0
営業外費用	154	2.0	475	6.9
経常利益	205	2.6	853	12.4
特別利益	88	1.1	47	0.7
特別損失	77	1.0	7,468	108.8
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	217	2.7	8,274	120.5
法人税、住民税及び事業税	14	0.2	19	0.3
少数株主損益	1	0.0	32	0.5
四半期 (当期) 純利益	204	2.5	8,260	120.3

(3) 第 3 四半期連結剰余金計算書

(単位 : 百万円)

期 別 科 目	当第 3 四半期 自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日		前連結会計年度 自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日	
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		11,091		9,588
資本剰余金増加高				
第三者割当増資による増加額	-	-	1,503	1,503
資本剰余金減少高				
欠損填補による減少額	8,177	8,177	-	-
資本剰余金第 3 四半期末 (期末) 残高		2,914		11,091
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		8,312		51
利益剰余金増加高				
第 3 四半期純利益	204		-	
資本剰余金取崩額	8,177	8,381	-	-
利益剰余金減少高				
当期純損失	-		8,260	
連結子会社減少に伴う減少額	30	30	-	8,260
利益剰余金第 3 四半期末 (期末) 残高		37		8,312

(4) 第3四半期連結(要約)セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期 (自平成15年4月1日 至 平成15年12月31日) (単位:百万円)

	精金 事業	不動産 事業	機械 事業	投資 事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	4,136	1,693	1,155	886	7,870	-	7,870
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	1	-	-	1	(1)	-
計	4,136	1,694	1,155	886	7,871	(1)	7,870
営業費用	4,298	1,546	1,115	224	7,183	401	7,584
営業利益(又は損失)	(162)	147	40	662	688	(402)	285

前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至 平成15年3月31日) (単位:百万円)

	精金 事業	不動産 事業	機械 事業	投資 事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	4,899	440	916	607	6,863	-	6,863
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	59	21	-	-	80	(80)	-
計	4,958	461	916	607	6,943	(80)	6,863
営業費用	5,211	474	1,031	237	6,955	422	7,377
営業利益(又は損失)	(252)	(13)	(115)	369	(11)	(502)	(513)

2. 所在地別セグメント

本邦以外の国又は地域に所在する子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

3. 海外売上高

海外売上高がないため該当事項はありません。